

分野:専門分野Ⅱ 科目:母性疾患/対象論(妊・産・褥・新生児)		単位 (時間)	1 (30時間)	開講 時期	2年次
講師名	小濱大嗣/ 助産師		実務経験 医師として医療施設に勤務 助産師として医療施設に勤務		
授業概要	1. 周産期に特有な疾患の病態・診断・治療法について学習する。 2. 妊娠・分娩・産褥各期の母体及び胎児・新生児の正常な経過を学ぶ。				
到達目標	1. 妊娠・分娩・産褥各期・新生児に見られる異常、及びおこりうる問題について理解する。 2. 正常な経過にある妊・産・褥婦・新生児について、その身体的特性と心理的・社会的特性を理解する。				
授業計画	回	授業内容	授業方法	講師	
		母性疾患【15時間】			
	1	正常妊娠	講義	医師	
	2	妊婦健診	講義	医師	
	3	異常妊娠	講義	医師	
	4	合併症妊娠, 分娩機転	講義	医師	
	5	分娩の異常と看護	講義	医師	
	6	産後の出血, 産後の異常, 胎児の異常	講義	医師	
	7	自己学習 終了試験	試験		
		対象論【15時間】			
	8	妊娠期における看護①	講義	助産師	
	9	妊娠期における看護②	講義	助産師	
	10	分娩期における看護①	講義	助産師	
	11	分娩期における看護②	講義	助産師	
	12	新生児期における看護	講義	助産師	
13	課題 産褥期における看護	講義	助産師		
14	産褥期における看護	講義	助産師		
15	質疑応答 まとめ 終了試験	講義 試験	助産師		
使用テキスト等	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学各論:医学書院				
評価方法	学科試験 (筆記試験)				

分野:専門分野Ⅱ 科目:母性看護学方法論Ⅱ/看護過程展開		単位 (時間)	1 (30時間)	開講 時期	2年次後半
講師名	助産師 / 教員		実務経験	助産師として医療機関に勤務	
授業概要	1. 妊娠・分娩・産褥及び新生児各期において異常・ハイリスクについて学習する。 2. 母性看護学の対象を理解し、看護実践の方法につなげることができる。 3. 新生児の全身観察と保清の目的と方法について学習する。				
到達目標	1. 正常から逸脱した、または健康に障害を持つ妊産褥婦・新生児について、その身体的・心理的特性を知り、健康状態のアセスメントと看護について理解することができる。 2. 産褥期の看護過程の展開の方法が理解できる。 3. 健康な新生児の全身の観察と沐浴ができる。				
授業計画		授業内容		授業方法	講師
		周産期の異常と看護【 15時間 】			
	1	妊娠の異常と看護		講義	助産師
	2	妊娠の異常と看護		講義	助産師
	3	分娩の異常と看護		講義	助産師
	4	分娩の異常と看護		講義	助産師
	5	新生児の異常と看護		講義	助産師
	6	産褥期の異常と看護		講義	助産師
	7	自己学習 終了試験		試験	
		看護過程展開【 15時間 】			
	8	妊婦の看護		講義	教員
	9	産婦の看護		講義	教員
	10	新生児の看護(NICU)		講義	教員
	11	褥婦の看護		講義	教員
	12	沐浴実施		演習	教員
13	沐浴実施		演習	教員	
14	新生児の看護 (小児看護学と合同演習)		演習	教員	
15	まとめ・技術チェック		講義・演習	教員	
使用テキスト等	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学各論:医学書院				
評価方法	沐浴技術チェック・学科試験				